

星 空

2018.9.20

第1307号

(H30 第15号)



「命」を考える！

14日(金)の「総合」・LHは人権学習。高知県教育委員会人権教育課の三木 守先生に講演頂きました。

三木先生は、次の4つのエピソードをもとに、命の大切さについてお話しされました。

- ①長崎の被爆者Ⅱ中村 由一さんの体験
 - ②先生が初めて担任した学級でのいじめ
 - ③教え子の出産
 - ④ご自身の体験を踏まえた「命のイメージ」
- 先生が最も力を込めてお話されたのは、①中村由一さんの体験についてでした。長崎で被爆した由一さんは、小学校時代に大変ないじめ(迫害)を受けます。

被爆し髪の毛の抜けてしまった由一さんは、小学6年間を通じて本名ではなく、「ハゲ」←「カップ」←「ゲンバク」というあだ名で呼ばれ続けます。回りの子どもたちだけではな



講師の三木先生

く、担任の先生も一緒になってのことでした。そしてやっと迎えた卒業式。保護者や来賓の手前、担任の先生は初めて由一さんを本名で呼名します。しかしその事は由一さんにとって受け容れがたいことでした…。

70年前のこととはいえ、こんな事がまかり通っていたのかと、胸が苦しくなる思いでした。

由一さんの苦労はこれに留まらなかったのですが、そうした苦労を乗り越え、現在は長崎を訪れる修学旅行生たちに命の大切さを伝える活動を続けておられます。

由一さんについては私も知らなかったのですが、早速著書Ⅱ「ゲンバクと呼ばれた少年」を読んでみました。つらい体験を踏まえながらも、若者に向けて暖かい励ましを送る由一さんと中学生の交流が印象に残りました(1時間程度で読める本ですので、興味のある方はぜひ。オーテピアに2冊ありました)。

②以下のお話も引き込まれる内容で、みんなが「命」の大切さを感じる時間となったことでしょう。

みなさんの感想を紹介します。

○原爆もちろん人々の心に大きな傷をつけたと思う。でも周りの人間の被爆者に対する差別などが非人道的すぎて、話を聞くだけでも悲しくなる。映像に出ていた由一さんの自分の体験を後の世代に伝えていくという行動はすごいと思う。何故すごいと思ったかというと、自分の思い出したいくないような体験も思い出して話さないといけないから、話をするたびにつらいと思うから。そして、そんなつらい思いをして、も絶対にこの体験を伝えられるという思いの強さを映像から感じた。



○ 沖縄は平和学習に力を入れているため、よく話を聞いていたのですが、今日、原爆の話を初めて聞かせてもらったことは有り難かったです。奇跡と言うには余りにも言葉が足りない事象を重ねて、由一さんがどう命をつないできたのかに思いを寄せながら、その間に失われた命について考えました。現在被爆者の方々はみな高齢で、これから直接話を聞くことは難しくなります。受け取る側の我々がその重い宿題をリアルティをどう保ちつつ持って生きていけるか。卒業式の自らの氏名を呼ばれたときの話は胸に來ました。

○ 人と違うだけで差別される、いじめられる、それでも生きていかなくちやいけない、つらくても生かされているということにありがとうと思えるようになりたいです。

○ 原爆のひどさについては何度も聞いていたが、被爆者に対する差別については初めて知った。

○ どんな嫌なことがあっても学校に行き続け、最後までよくがんばったんだなと思いました。すごくひどい先生だなと思ってしまいました。由一さんがもし、あのとき手が動いていなかったら、今どうなっていたのか考えるだけで、私も悲しくなりました。家族がいなくても、どんな事があっても、乗り越えて由一さんは本当に尊

敬します。「ゲンバクと呼ばれた少年」を読んで、もっと由一さんの事を知りたいと思いました。私も由一さんのような強い心を持った人間になりたいです。



○ 被爆や障害などでないがしろにされてつらい思いをしている人は昔からいるのに改善できていなくて、自ら命を絶つ人がいるから、自分がそれをされてどう思うか、みんなが考えて行動すべきだと思った。大切な人にうんと感謝すべきだと思った。

○ 小学校でいじめにあっても諦めずに生きていたことを尊敬します。予想以上に重い話だった。

○ 人をばかにしたり、いじめたりするのは最悪だ。

○ いつまでも、戦争はしてはいけないと思った。

自分だったら、耐えられないと思いました。教
え子の出産の話では、私も自分の子どもが産まれたとき、同じ事を母に対して思いました。お話ありがとうございました。

○ 命についての話を聞いて、すごく考える事ができました。

来週は郡体練習

来週は、29日に須崎高校で開催される高吾地区体育大会（郡体）に向けた練習期間です。

○ 25日（火）～27日（木）

短縮授業の後、各競技の練習

○ 28日（金）

壮行式＋練習で放課。

○ 29日（土）

8・30学校集合、
バスで須崎高校へ。競技終了後バスで帰校。
解散は16時頃の前定。

漢検

まであと

43日

